

凡 例

一 本論文集は、故羽田亨博士が発表された學術論文および隨筆その他をおさめて、上・下二卷にわかれ、便宜上上卷を歴史篇、下卷を言語・宗教篇とした。本書はその下卷である。

一 本書には「回鶻文字考」以下論文三十一篇と、ほかに「ペリオ氏の中央亞細亞旅行」以下雜纂二十六篇をおさめた。なお雜纂中にいれるべきものに、博士が、その知友・門下生諸氏の著書に對して附せられた十數篇の序文があるが、これは都合で割愛し、ただ桑原博士の「東洋文明史論叢」の序文一篇のみをのせることにした。これをもつて桑原先生に對する博士の追憶記にかえた。

一 本書におさめた論文・雜纂の排列序次は、なるだけ同種類のものをまとめるようにし、さらに、それらのうちにあつては、發表年次のふるいものから、ならべることにした。

一 論文の轉載にあつては、できるかぎり、もとのていさいを保存するようにつとめたが、ごく一小部分は、編

一 者らの責任において訂正し、また若干の註をそえることにした。

一 各篇の末尾には、發表誌名と日づけとをいれておいたが、原文に日づけのないものには、發表誌の發刊年月を附記することにした。

一 本書の題簽の文字は、上卷とおなじく三島海雲翁をわずらわした。